

令和6年度 水資源機構営事業（豊川用水二期事業）
再評価結果とりまとめに係る関係団体からの意見聴取について

機 関： 静岡県、愛知県、6市（うち、静岡県1市、愛知県5市）
4土地改良区（うち、静岡県1土地改良区、愛知県3土地改良区） 計12団体

方 法： 文書による意見聴取

実 施： 令和6年5月23日～令和6年6月7日

関係団体からの意見の概要（評価書（案）の【関係団体への意向】に記載）：

本地域は、豊川用水の全面通水により、全国有数の優良農業地帯へと成長を遂げたところであり、今後も安定的な用水供給は不可欠である。

一方、受益地では大規模地震の発生が危惧されており、豊川用水二期事業が実施する大規模地震対策や老朽化対策は極めて重要であり、自然環境の保全に十分配慮しつつ、早期の効果発現に向け一日も早い事業完了、併せてコスト縮減の徹底と効率的な事業運営を要望する。

各関係団体からの意見の内容：

凡例

1. 豊川用水の役割に関する意見： _____
2. 地震対策に関する意見： _____
3. 事業の早期完成、コスト縮減に関する意見： _____
4. 自然環境保全に関する意見： _____

関係機関	意 見
静岡県 経済産業部	<p><u>豊川用水は、静岡県にとって、農業用水の安定供給により高付加価値農業の展開に寄与するほか、工業用水の供給により、地域経済の発展に大きく貢献する重要な施設です。</u></p> <p><u>豊川用水の受益地では、大規模地震の発生が危惧されていることから、安定した用水供給を確保するため、大規模地震対策を推進している当該事業の早期完成を要望します。</u></p> <p><u>なお、今後の事業実施にあたっては、工事の安全対策を徹底するとともに、コスト縮減に努めるようお願いいたします。</u></p>
愛知県 農林基盤局	<p><u>豊川用水は、昭和43年の全面通水以来、東三河地域に絶え間なく農業用水、水道用水、工業用水を供給し続け、当地域の劇的な発展に貢献してきました。</u></p> <p><u>農業においては、キャベツなどの露地野菜や花きなどの施設栽培など、収益性の高い作物へ転換が図られ、当地域を全国有数の優良農業地帯へと変貌させました。</u></p> <p><u>当地域の農業を含めた継続的発展のためには、豊川用水による用水の安定供給が欠くことのできない重要なものであることから、豊川用水二期事業の1日も早い完成とともに、コスト縮減の徹底と効率的な事業運営を要望します。</u></p>

関係機関	意見
湖西市	<p>湖西市は、豊川用水を水源とした圃場整備事業および農村基盤総合整備パイロット事業による基盤整備を進め、現時点でほとんどの地区が事業完了している。</p> <p>農業経営においては、露地野菜と施設野菜の栽培が盛んにおこなわれており、上記事業により付加価値の高い農業経営が展開されている。</p> <p>また、<u>高い確率で発生が危惧されている東海地震等の地震防災対策上からも施設の耐震対策が急務であると心得ている。</u></p> <p><u>このことから当該事業の一日も早い完成を希望する。</u></p>
豊橋市	<p>【意見】</p> <p>本市は、農業用水を水源とした先進的な農業が営まれ、全国有数の畑地帯として発展してきた。</p> <p>一方、<u>愛知県内に甚大な被害を及ぼすと予想される南海トラフ地震は、いつ発生してもおかしくない状況である。その中で地元の不安心も増大しているため、幹線水路全線に併設水路の設置や、既設水路の老朽化対策及び耐震対策等を図る豊川用水二期事業は極めて重要である。</u></p> <p>【要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>南海トラフ地震防災対策推進地域に指定されているため、将来に亘り持続的かつ安定的に用水を供給できる豊川用水施設が一刻も早く構築できるよう要望する。</u> ・<u>自然環境保全への十分な配慮、対応を要望する。</u> ・<u>引き続き、コスト削減対策に配慮し、事業費の節減を強く要望する。</u>
豊川市	<p>本市は、豊川用水の中流に位置しており、<u>豊川用水等を水源とした土地改良事業による農業基盤整備を進めてまいりました。水稻や施設園芸などを主体とする近代農業が営まれ農業生産は県下でも上位となり、現在では農業用水の安定的な配水は不可欠です。</u></p> <p>また、<u>工業用水、水道の水源としても大きな役割を担っているといえます。豊川用水の幹線水路は昭和43年度の全面通水以来55年以上を経過し、随所で施設の老朽化が見受けられます。また、本市は東海地震に係る地震防災対策強化地域及び東南海・南海地震防災対策推進地域に指定されており、地震防災対策上からも老朽化施設の早期改築が急務と心得ています。しかしながら、農業を取り巻く状況は厳しいものとなっており、豊川用水二期事業の実施にあたり事業費のコスト削減を図り、関係自治体、農家の負担を極力抑えていただくよう要望します。</u></p>
蒲郡市	<p>本市は、豊川用水に上水道を100%依存しているが、西部幹線水路末端に位置していることから、幹線水路が確保されない限り本市への安定供給が確保されない状況にある。</p> <p>今後、<u>不測の事態等により、豊川用水から適切な水配分が一時的にも停止した場合、本市の農業、工業といった産業のみならず、市民生活において、深刻な影響を受けることとなるため、大規模地震対策、複線化等により安定供給を目的とする豊川用水二期事業の一日も早い完成を要望する。</u></p>

関係機関	意見
新城市	<p>本市をはじめ、豊川用水の受益地は、豊川用水の通水により農業の加速的な発展を遂げ、恩恵を受けています。また現在は、老朽水路の機能回復、用水の安定供給、水利用の高度化及び合理化を図る目的で豊川用水二期事業を進められています。</p> <p>しかしながら、豊川用水のほぼ全域にわたり、東海地震の地震防災対策強化地域及び東南海・南海地震の地震防災対策推進地域の指定がされており、地震防災対策の早期実施が急務であり、豊川用水二期事業の大規模地震対策の早期完成がなされ、用水の安定供給が図られることが待たされるところです。</p> <p>また、農業を取り巻く社会情勢は大変厳しいものがあります。豊川用水二期事業の事業実施にあっては、コストの削減を図ると共に、施設整備を通じた維持管理費の節減等、関係自治体や農家の負担を極力抑えて頂けるよう併せて要望します。</p>
田原市	<p>本市の農業及び工業は、豊川用水の全面通水により飛躍的な発展を遂げてまいりました。日ごろより安定的な水の供給に尽力されている水資源機構の皆様には深く感謝するところです。</p> <p>本市においては、豊川用水全面通水後、キャベツや花き等の栽培が盛んに行われるようになり日本有数の農業地域へと成長を遂げました。</p> <p>本市の農業及び工業の更なる発展と農業者の安心を補完するために、今後の豊川用水二期事業の早期完成を強く要望します。</p>
湖西用水土地改良区	<p>近年の労務費や資材高騰の中で工事計画・施工等が困難な状況にあると思います。</p> <p>そのような状況下で大変と思われませんが、工事費の削減及び早期完成を要望いたします。</p> <p>また、災害時の農業用水の早期復旧については、厳しい状況にあるかと思われま。そのような観点からも二期事業の早期完成を要望いたします。</p>
豊川総合用水土地改良区	<p>豊川用水は、昭和43年の通水から、当地域の農業の発展に大きく貢献してまいりました。</p> <p>当地域の農業は、畑作が主体であり、加えて施設栽培が多く営まれているため、農業用水の安定的かつ適正な配水が強く望まれています。</p> <p>現在実施中の豊川用水二期事業により、幹線水路の複線化や耐震性の向上が順調に進められております。</p> <p>しかしながら、南海トラフ地震の発生時には、非常に大きな被害が生じると危惧されております。</p> <p>つきましては、地震発生時における最低限の通水確保と、維持管理の合理化が図られることで、地域の営農に多大な恩恵をもたらすものと期待いたしますので、これらの対策が早期に実施されるようお願い致します。</p>

関係機関	意見
牟呂用水土地改良区	<p>当土地改良区は、愛知県東部の豊橋市を中心とし豊川市、新城市へ農業用水を供給しており、管内では主に水稲中心とした営農が行われてきたが、営農形態の変化による畑作への意欲の高揚が見られる中、豊川用水二期事業(第2回計画変更)において秋冬期通水安定供給のための改築工事が取り組みられました。この事業では、秋冬期通水の安定化対策のみならず、最末端地区の夏期通水安定化対策、<u>将来的に危惧されている南海トラフ地震に対する大規模地震対策工事</u>も取り組み、<u>営農者や沿線住民の負託に応えることができました。</u></p> <p>秋冬期通水安定供給のために改築した小断面水路は、秋冬期の通水安定化以外にも梅雨時期から台風時期で年々激甚化する自然災害への備えとして行う早目の減量操作と安定的な水需要対応の両立を可能とする運用にも寄与しており、新たな事業効果も発現しております。</p> <p><u>いずれにしても、現行豊川用水二期事業の早期完了と各種施設の課題への早期対応を希望します。</u></p>
松原用水土地改良区	<p>豊川用水二期事業では、<u>高い確率で危惧されている東海・東南海地震に対する大規模地震対策の早期完成を望むとともに、災害時に最低限の通水を確保出来る様施設の耐震対策の検討を要望する。</u></p> <p><u>また、豊川用水二期事業の実施にあたり、コスト縮減対策を進め事業費の節減を図るとともに、早期効果発現に向け計画工期内の事業完了が出来る様要望する。</u></p>